

MMP-3		7123400			
MMP-3		担当部署			
MMP-3		生化			
<b>検査オーダー</b>					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→免疫・自己抗体→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		<p>血清(漿)中 MMP-3 値は、癌症例でまれに高値を示す場合があります。</p> <p>又、腎機能障害の伴う疾患で高値を示す場合があります。</p> <p>同様に、SLE 症例でも高値を示す場合があります。</p> <p>これは SLE に合併する血管炎、関節炎によるものではなく、WHO 組織分類のびまん性糸球体腎炎に相当するIV型で高値を示すことから、腎の排泄障害により血清(漿)中 MMP-3 値が増加するものと思われますのでご注意ください。</p> <p>パナクリア MMP-3「ラテックス」試薬添付文書</p>			
検査受付時間		8:15~16:00			
<b>検体採取・搬送・保存</b>					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	全血	10 青	分離剤	8	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		<p>1)採取容器違いの検体</p> <p>2)バーコードラベルの貼られていない検体</p> <p>3)固形物</p>			

	4)粘性のある検体					
保管検体の保存期間	冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)					
<b>検査結果・報告</b>						
検査室の所在地	病院棟 3階 中央検査部					
測定時間	当日中～翌日					
生物学的基準範囲	男性：36.9～121 ng/mL 女性：17.3～59.7 ng/mL パナクリア MMP-3「ラテックス」添付文書					
臨床判断値	設定なし					
基準値					単位	ng/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	設定なし	36.9	121	17.3	59.7	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因	特記事項なし					
臨床的意義	<p>MMP-3(マトリックスメタロプロテイナーゼ-3)は生体内の細胞外マトリックス(細胞をとりまく基質)であるプロテオグリカン、フィブロネクチン、コラーゲンなどを分解する酵素である。</p> <p>関節リウマチ(RA)患者の関節液や血清中には高濃度の MMP-3 が認められ、MMP-3 が RA の発症に大きな関連があると考えられている。</p> <p>そのメカニズムは、滑膜表層細胞や線維芽細胞から分泌された不活性型の proMMPs が、膜型 MMP などの作用により活性化され、関節軟骨破壊に関与するため血中濃度が上昇すると考えられている。特に MMP-3 は、この軟骨破壊に大きな役割を果たしていると考えられる。</p> <p>三菱化学メディエンス 検査項目解説 改訂第4版 37</p>					